



第19号

発行 県立富士宮北高等学校同窓会  
北嶺会  
静岡県富士宮市宮北町230 (北高内)  
電話 (0544) 27-2533(代)  
編集 北嶺会広報部  
部長 内藤修次  
印刷 (株) きうちいんさつ

# 8月2日 皇太子殿下ご来校!!



|| 北高卒業生は ||  
みんな北嶺会の会員です

富士宮北高が日本一と全国に誇れる物は、広大な校地と運動施設、更に、豊かな施設と世界一の富士山の麓という立地条件と、恵まれた自然環境の中で、いま富士宮北高に求められているものは、日本一の生徒を育てることであると思いま



## 日本一の高校を目指して

校長 田神耕一

立派な施設で、素晴らしい生徒を教育することのできる教師は、日本一の幸せ者だと思えます。しかし、私の願いと現実とのギャップは大きいものがありますので、北高の生徒のために全力を傾注しなければなりません。基本的には文武両道を貫き、心身ともに健全な生徒を育成せねばなりません。今年の卒業生の進学は前年度を大幅に上回りましたが、日本一には程遠いものであります。日本一の条件をどう捕えるかが問題であります。生徒の自己実現



## 新しい方向を目指して

『会員間の友誼に重点』

会長 岡村和郎

北嶺会の総会は、年に一度会員のみなさんにお会い出来る楽しい一日であります。とりわけ本年は本部役員各位のご尽力により、今までにない趣向で計画され、詩吟と歌謡ショーに加えて、会員のみなさんと共に笑いと喚声の中で楽しんだ、お楽しみ抽選会は今までにならぬ会員一同の団結と懇親の会でありました。この進捗感は今後の北嶺会活動に大きな希望をつないだことだと誠にうれしく感じました。又本年は全国高校総体に

北嶺会の総会は、年に一度会員のみなさんにお会い出来る楽しい一日であります。とりわけ本年は本部役員各位のご尽力により、今までにない趣向で計画され、詩吟と歌謡ショーに加えて、会員のみなさんと共に笑いと喚声の中で楽しんだ、お楽しみ抽選会は今までにならぬ会員一同の団結と懇親の会でありました。この進捗感は今後の北嶺会活動に大きな希望をつないだことだと誠にうれしく感じました。又本年は全国高校総体に

関係し、八月二日は母校北高の相撲競技場に皇太子殿下のご行啓が内定しております。地元富士宮市の伝統校として誠に光栄の極みであります。この機に当り母校のシンボルであります中央並木路を県の支援により立派に舗装されました。然しながら、歴史の名門高校にふさわしい、母校の門扉新設は予算不足のため寄付金にたよらざるを得ないことになり、PTA会長の要請により金一百万円也を支出することを、総会で承認した訳でございます。不足分は平三総体特別委員会が中心に有志のご理解あるご寄付を賜わり、格調高い豪華な門扉が間もなく完成するに至りました。又大会には母校北高より二十数名の選手が出場致しま

す。是非共ご声援をお願い申し上げます。願いますと、昭和六十二年の創立五十周年記念式典とアトラクション、記念誌や会員名簿発行、望月軍四郎翁銅像建立、記念庭園の造成、近くは社会生活相談室の開設、体育文化後援会の強化再発足、奨学金制度の採用等、いずれも会則第三條の目的達成のため、北高発展のため熱意を以って奉仕をして来た成果であります。今後は最大の目標を『会員間の友誼を篤くする』ことに全力を注ぎ、三役会が原動力になり、組織の強化、終身会費納入促進、同窓会名簿作成の三大事業を推進し実行して参ります。学年幹事、クラス幹事のみなさんのご支援ご協力を偏にお願い申し上げます。

## ☆ 終身会費近々値上げ!!

### 1. 北嶺会は『終身会費』で運営されています。

- ①昭和61年以降の卒業生は在校時全員終身会費を納入しています。
- ②昭和60年以前の卒業生は70%の方が未納入です。是非納入にご協力願います。
- ③会費は、北嶺会だよりの発行(全員)、母校の体育・文化の支援、奨学金の支援、北嶺会館建設積立金、各種事業運営資金に活用されています。

### 2. 終身会費を値上げしないと会の運営が出来ません。

- ①在校生は平成3年度より10,000円を12,000円に値上げしました。
- ②昭和60年以前の卒業生は当面従来通り10,000円ですが、近々値上げをします。
- ③お早目に終身会費納入にご協力願います。

＝ みんなで力を合せ北嶺会を盛り上げよう。＝



# 平成3年度総会行われる

## 北高同窓生は一生懸命の熱い風

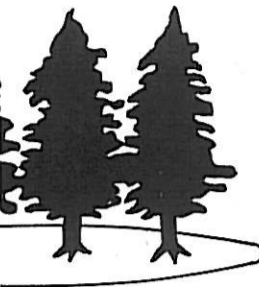
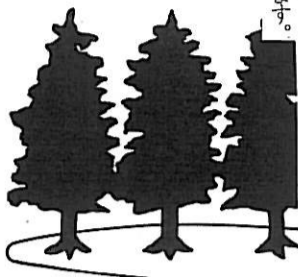
本年は、会場いっぱいのお客の出席をいただき、盛況裏に開催された。

総会は、連任幹事長の司会のもとに野村先生の指揮する盛大な校歌斉唱に始まり、杉沢副会長の元気の開会の言葉、岡村会長の北嶺会並びに学校に対する変わらぬ熱意ある挨拶のあと、議事に入り、平成2年度事業報告、決算報告、役員改選、平成3年度事業計画案、予算案を上げ、承認された。役員については、全員留任となった。承認事項の中で特筆されるのは、北嶺会奨学金交付規則が制定され、一学年三人以内に給付する奨励金制度が発足しました。

懇親会では、新たに発足した芝川北嶺会を原田活美芝川会長から報告があり、西川副幹事長からは、平三総体の相撲会場に伴う学校施設の整備を記念し、PTAが主体となって取り組んでいる東西の校門新設について協力の要請があった。

宴は、歌手で富士宮出身の東宝レコード専属の木村恭子、日本コロムビア専属の松浦薫姉妹の歌謡ショーもあり、出席者と一緒に青春時代の大会唱や、全員に豪華景品が渡ったお楽しみ抽選会など盛大に行われ、アツという間に時間が経過した。

本年も懐かしい旧先生方の出席が写真から見られると思います。来年も大勢の会員の出席をお願いします。



### 200名参加



1991  
**北嶺会**  
総会  
5月26日(日)  
於 富士宮高砂殿



後援会長の美声



冷瀧高き 富士の峰へ



なつかしい先生方



同期の桜



田神校長と西川前PTA会長



監査役ごろうさんです!!



あーおしい!



裏方3人組 ごろうさん



熱くならずマァ一杯!



＝ お楽しみ抽選会 ＝

来年は  
5月17日(日)  
PM4時



受けとってもいいですね



和気あいあい



景品集めて苦労したよ!!



大当たり!!  
96番さん!



S23、S24卒業生 ハイチーズ!

科目	決算額
入会金	4,419,000 円
会費	2,480,000
雑収入	240,329
繰越金	1,282,487
合計	8,421,816 円

収入の部

一般会計  
収支決算書



支出の部

科目	決算額
事業費	644,668 円
運営費	1,344,562
管理費	1,306,960
積立金	2,812,958
収支剰余金	2,312,668
合計	8,421,816 円

平成2年度

平成2年4月1日～平成3年3月31日

クラス紹介

五期同級会

工業化学科



五期同級会  
熊谷昌二

旧交を暖めよう

第五期生は、戦中の昭和十七年に入学し、戦後に卒業した。当時の学校制度に

よる四年卒(昭和二十一年)と、五年卒(昭和二十二年)の二回に分けられた。在学中には、学徒動員による軍需工場での勤務体験や、級友の海軍少年航空兵(予科練)への志望入隊などがあった。

終戦により、学校に復帰したのは四年生の夏、教科書・参考書にも不自由な状態。同盟休校が行われたのはこの年の秋。工業科の生徒が一斉に学校を飛び出し、校外活動として休校した。ふりかえりみれば若気のいたりであった。

同級会は、これまで数回行われたが、昭和五十七年伊豆長岡で開かれて以来と変わっている。有志の間で近々開きたいとの声しきり。呼びかけには出来るだけ多く参加して、大いに旧交を暖めたい。

北嶺会名簿

全面改訂

●新しく全会員の職業別一覧表を掲載致します。  
※会社名は正式名にて記入して下さい。  
●95%以上の精度ある名簿にしたことと事務局では考えておりますので、会員相互の連絡を密にしてください。  
●7月下旬より会員宛に調査カードを送付致しますので、必要事項を記入の上、ただちに返送して下さい。



栄えある大臣表彰  
渡邊英賢氏

渡邊英賢氏  
(旧商業五期卒業)

北嶺会の会計担当の常任理事、渡邊英賢氏は富士宮商工会議所に勤務、通算四十二年にわたり、そのうち二十六年間経営指導員及び中小企業相談所次長又は所長として活躍し、第一回経営指導員特別専門研修に参加して研鑽に努め、小規模

企業指導士として経営改善普及事業を積極的に行った。会員のみならず既にこの承知の通り現在は、専務理事兼事務局長として商工会議所事業、運営全般にわたって活躍されております。この度、長年にわたる経営改善普及員、さらには経営

指導員として小規模事業者の振興に尽力され、その功績の多大であることが評価され、中尾栄一通商産業大臣より表彰されました。北嶺会会員一同の誇りでもあります。心からお祝い申し上げます。今後のご活躍をお祈り申し上げます。

来年度総会日

とき 平成4年5月17日(日)  
ところ 富士宮高砂殿  
来年は午後4時からの予定です  
出席の連絡は早目に  
TEL 0544-27-2533(北高内)

北嶺会が新しい時代の節目を迎えた時期であり、意義ある『芝川北嶺会の発足』ではないかと会員の期待がよせられている。



芝川北嶺会  
誕生

かねてから、母校富士宮北高の、芝川地区同窓生がまとまって、地域活動並びに各年代の懇親のため、地域の会を結成したい意向が長い間の懸案事項でありました。本年五月七日一期卒業生を中心に発起人会がもたれ、会を結成することになりました。会則等も北嶺会に準じて作成され、先般初代会長の原田活美氏(旧商業一期卒業)より北嶺会総会で『芝川北嶺会』の発足披露が行われ、相互に協力し合って会則の目的である『会員間の親睦と北高発展を支援』することが報告された。



